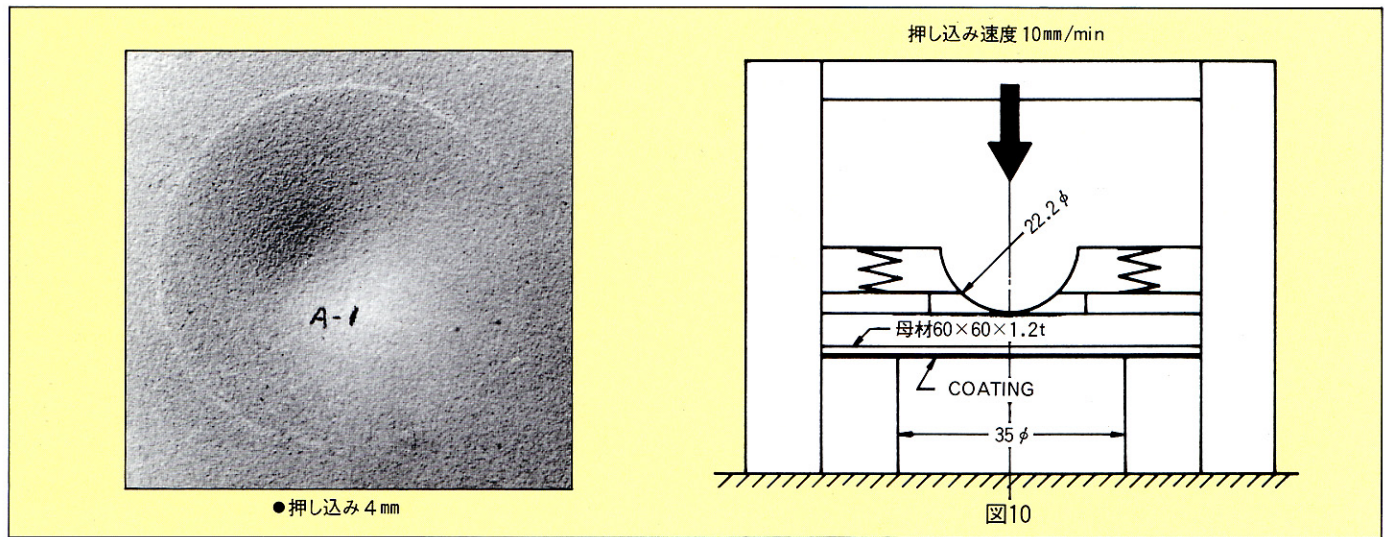


## 溶射皮膜管理の手法

## [4] カップテスト (PWA航空機試験法の準用)



カップテストの最も大きなメリットは迅速なデータ採取にあります。したがって溶射現場での品質管理手法として欠かせないものです。しかしこの試験法による評価は種々の問題点を包含しています。特に金属酸化物については常にマイクロクラックが発生していると考えられますので、カップテスト直後の状況を写真撮影し、これを判定の資料とする等の配慮が必要となり

ます。通常試験片の皮膜厚みは0.1mm以下でなければならず、押し込み深さも溶射材質によって変える必要があります。溶射現場での条件変動に起因する品質のバラツキを事前にある程度チェック出来る点にカップテストのメリットがあるといえます。